Panasonic

施工説明書

無線 /PWM 信号変換インターフェース

品番: NK23075

・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

工事店様へ 正しく施工するために必ずお読みください。

施工後、必ずお客様に商品説明をしていただき、本書と取扱説明書をお渡しください。

断熱材施工

安全上のご注意 必ずお守りください

⚠警告

- ●施工は、取付方法にしたがい確実に行う。施工に不備があると落下 ・感電 ・火災の原因となります。
- 断熱材、防音材をかぶせて使用しない。 火災の原因となります。
- ●器具の改造は行わない。
 - 落下 ・ 感電 ・ 火災の原因となります。
- 天井埋込専用です。壁取付や天井直付および傾斜天井への取り付けをしない。落下・感電・火災の原因となります。
- ●表示された電源電圧(定格電圧±6%)・周波数以外の電源で使用しない。感電・火災の原因となります。

⚠ 注意

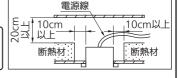
- 直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、振動の強い場所、雨の吹き込みを受ける場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。 **落下 ・ 感電 ・ 火災の原因となります。**
- 周囲温度0℃~35℃で使用してください。 指定外周囲温度での使用は短寿命の原因となります。
- ●本器を取り扱う際には手袋などの保護具を使用してください。 けがのおそれがあります。

施工に関するお知らせ

- PiPit⁺ハンディライコン(NK23091) またはPiPitハンディライコン(NK23041) は必ず購入してください。 設定操作に必要になります。
- 右図のように無線/PWM信号変換インターフェースは各種コントローラから 見通し*距離20m以内に設置してください。

本器は各種コントローラから見通し距離20m以内で、遮蔽物を避け、 見通せる位置に設置してください。

- 下記のような使用環境では、電波ノイズを受けたり電波の到達距離が短くなります。 このような場合は、動作しないことがありますのでご注意ください。
 - ・コントローラと本器間に金属や鉄筋コンクリートなどの電波を通しにくい障害がある。
 - ・コントローラと本器間にある壁面内の断熱材にアルミ箔を貼り付けたグラスウールを使用している。
 - ・金属物に本器を取り付けている。
 - ・本器周辺が金属物で囲まれている。(スチールキャビネットの間、カラオケボックスなど)
 - ・操作する人の体の向きで電波を遮っている。
 - ・コントローラと本器間の近くで、直流電圧で駆動するベルやモーターなどの機器が動作している。
 - ・コントローラと本器間の近く(10m以内)で、マイクロ波治療器を使用している。
 - ・近くに、テレビ・ラジオの送信所近辺の強電界地域または各種無線局がある。

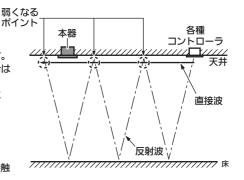




※見通しとは、各種コントローラから 本器が直視できる状態です。

- 送信電波が医療電気機器に与える影響はきわめて 少ないものですが、安全管理のため、各種コントローラと 本器は医療電気機器から20cm以上離してご使用ください。
- 電波ノイズを受けると、誤動作や動作しない原因になります。
- 内装変更で遮蔽物が介在するなど、通信環境を変更した場合は 予め動作を確認してからご使用ください。
- 異常な動作をした場合などにすぐに電源を遮断できるように本器の電源には、別途スイッチを必ず設けてください。
- 右図のように到達距離範囲内でも電波が弱くなる場合がありますのでご注意ください。
- ◆ 本器は壁、窓、天井まで達する什器やパーティションから 50cm以上離してご使用ください。
- PWM信号線は小勢力配線ですので、電源線やアースとは接触
- ●トランシーバー等の通信機器は、本器やPWM信号線から 離してご使用ください。 雑音が入ることで正常に動作しない場合があります。

しないように離して配線してください。



仕 様

	NK23075		
定格電圧	AC100-242V (50/60Hz)		
使用温度範囲	0~35℃ (結露なきこと)		
無線制御方式	無線通信(中心周波数 927.2MHz)		
無線通信距離	見通し距離20m		
適合ハンディライコン	PiPit/\ンディライコン PiPit ⁺ ハンディライコン		
適合負荷	当社製信号線式連続調光型LED器具	当社製連続調光インバータ器具	
	LR, LZ,LA,LT,LH,LX,LY,LJ,LI,LD,LV	EYH,PD,PX,PY,WX,EDH	
負荷台数	16台まで(ただしEDHのみ8台まで)		
PWM信号線 配線長	50m		

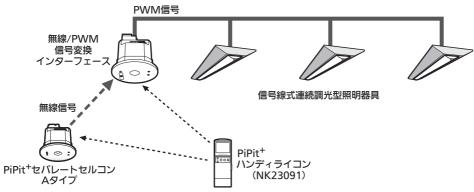
●付属品 : 施工説明書(本書)1部、取扱説明書1部

|無線通信(電波)に関して

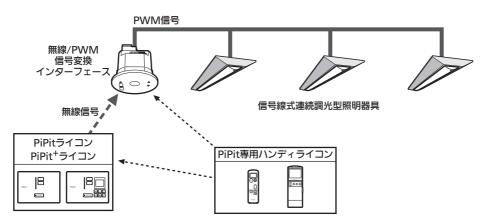
- ・本器には認証済みの920MHz帯特定小電力無線設備を内蔵しています。
- ・この920MHz帯特定小電力無線設備は分解・改造することは法律で禁じられています。
- ・この920MHz帯特定小電力無線設備は外国の電波法には適合していません。日本国内でのみ使用可能です。

システム構成図

 無線/PWM信号変換インターフェースは、PiPit⁺セパレートセルコンやPiPitライコン、PiPit⁺ライコンと 組み合せて使用することができます。



名称	品番	説明
PiPit ⁺ セパレートセルコンAタイプ	埋込 NQ23171Z 直付 NQ23185K	PiPit調光用の照明器具を明るさ制御 するセンサコントローラです。
無線/PWM信号変換 インターフェース	NK23075	本変換器になります。
信号線式連続調光型照明器具	カタログ参照	カタログ参照
PiPit専用ハンディライコン	NK23091	PiPit ⁺ ハンディライコン

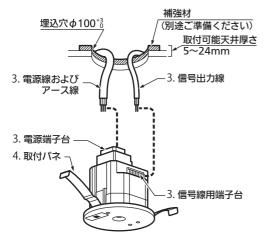


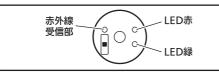
名称	品番	説明
PiPitライコン	NQ23111	PiPitライコン(標準品)
PiPit ⁺ ライコン	NQ23112	PiPitライコン(スケジュール運転対応)
	NQ23151	PiPit ⁺ ライコン(デマンド制御対応)
無線/PWM信号変換 インターフェース	NK23075	本変換器になります。
信号線式連続調光型照明器具	カタログ参照	カタログ参照
PiPit専用ハンディライコン	NK23091	PiPit ⁺ ハンディライコン
「「は母冊パンティントコン	NK23041	PiPitハンディライコン

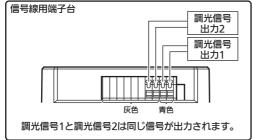
各部の名前と取り付けかた

ロックウール等のやわらかい天井に取り付ける場合は、 必ず取付パネと天井の間に補強材(金属製を除く)を 入れてください。

補強材のない場合、器具落下の原因となります。







1. 取り付け前の確認

- ・器具質量(0.30kg)に十分耐えるよう天井の強度を確保する。不備があると器具落下の原因となります。
- 2. 埋込穴の開口
 - ・埋込穴を左図のように用意しておく。
- 電源線・信号線の接続
 - ・電源線を本体の電源端子台に確実に接続する。
 - ・D種(第3種)接地工事が必要です。
 - ・電源端子台の送り容量は、20Aです。



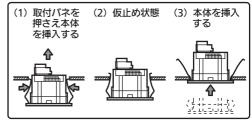
接続が不完全な場合や容量 オーバーの場合、火災の原 因となります。

- ・信号線を本体の信号用端子台に確実に接続する。
- ・結線終了後、電線をねじり力など無理な力が 加わらないよう処理を行ってください。



4. 本体の取り付け

・本体を取付バネで確実に取り付ける。不備があると器具落下の原因となります。



~施工完了~

5. 各種設定

・各種設定については、取扱説明書をご参照ください。